

基本情報						
教科・科目	高校3年 理系生物		・授業で使用するもの 教科書:数研出版「生物」 問題集:数研出版「リードα生物基礎生物」 資料集:浜島書籍「ニューステージ生物図表」			
担当者	古城戸 香苗					
評価割合（試験：試験外）	試験：6 試験外：4					
年間を通じて教科で培う力	鍛錬（知識及び技能）		生物学の基本的な概念や原理法則の理解を深め、ミクロレベルからマクロレベルまで幅広い領域を理解することができる。			
	理知（思考力・判断力・表現力等）		情報を精査し、幅広い知識技能を持って諸問題を解決することができる。			
	探求・睿智（主体的に学習に取り組む態度）		生物学的な知識と考え方から、科学的に探究する態度を養う。			
学習情報						
月	回	単元（学習）目標	単元目的（到達状態）	学習内容	活動内容	評価方法・ポイント
4		4編 生物の環境応答 動物の反応と行動	・受容器によって受け取られた刺激が、神経を通じて行動に通じる流れを理解することができる。 ・受容器や神経の構造を理解し、反応機構を説明することができる。	・刺激の受容 刺激を受け取ってからの行動までの流れ、受容器（目と耳） ・ニューロンとその興奮 ニューロンの構造、活動電位の発生の仕組みと膜タンパク質の関係、電動と伝達 ・情報の統合 中枢神経の構造、反射	講義 実験 グループ活動	授業成果物 小テスト
5			・筋肉の構造をもとに、ATPと筋収縮の関係について理解することができる。 ・動物の行動に関する資料に基づいて、行動を神経の働きと関連づけて説明することができる。	・刺激への反応 筋肉の構造と収縮、細胞骨格との関係 ・動物の行動 行動の要因、生得的行動と学習	講義 グループ活動	
6	定期試験① 令和8年 6月3日―6月5日）動物の反応と行動					
6		4編 生物の環境応答 植物の環境応答	・植物体内での情報伝達では、植物ホルモンが関係し、自らの体を適切な時期に適切な状態へと偏kさせることができることを理解する。 ・外界からの刺激を受けた植物が、さまざまなホルモンを分泌して体内環境を調節していることを説明することができる。	・植物の生活と植物ホルモン 植物の刺激の受容 ・発芽の調節 発芽の機構、光受容体と発芽の関係 ・成長の調節 オーキシンの極性移動、光屈性と重力屈性 ・器官の分化と花芽形成の調節 分裂組織と花芽形成	講義 グループ活動	授業成果物 小テスト
7				・環境の変化に対する応答 気孔の調節、植物の防御応答 ・配偶子形成と受粉 配偶形成の過程、種子の形成過程	講義 グループ活動	
7	定期試験② 令和8年 7月15日―7月17日 範囲）植物の環境応答					
8	5編		・生態系における生物同士の関係や人間生活による生態系への影響を理解し、自分の立場で説明できるようになる。	・個体群の構造と性質 個体群の密度効果、生存曲線と生命表 ・個体群内の個体間の関係 群れと縄張りの関係、社会の構造と分業 ・異なる種の個体群間の関係 被食と捕食の関係、種間競争・共存・共生 ・生態系の物質生産と物質循環 生態系、生態系の物質生産、物質収支、物質の	講義 グループ活動	授業成果物 小テスト
9						
10		共通テスト演習	・問題を通して既習事項の理解を深めることができる。 ・既習内容を課題の解決に利用する事ができる。	共通テスト問題演習（既習全範囲）	講義 グループ活動	授業成果物 小テスト
10	定期試験③ 令和8年 10月21日―10月23日 範囲）生物群集と生態系 共通テスト演習問題					
11						
12		共通テスト演習	・問題を通して既習事項の理解を深めることができる。 ・既習内容を課題の解決に利用する事ができる。	共通テスト問題演習（既習全範囲）	講義 グループ活動	授業成果物 小テスト
12	定期試験④ 令和8年 12月9日―12月11日					
1		共通テスト演習	・問題を通して既習事項の理解を深めることができる。 ・既習内容を課題の解決に利用する事ができる。	共通テスト問題演習（既習全範囲）	講義 グループ活動	授業成果物 小テスト
2						
3	定期試験⑤ 令和9年 3月4日―3月6日 範囲）					